



😊 地域に愛される球団を目指して

田辺・西牟婁地域を本拠地とする関西のプロ野球独立リーグに加盟の新球団「和歌山ファイティングバーズ」の設立・運営に携わっています。この地域で球団を設立することになったきっかけは、去年にこちらで試合が行われたことでした。田辺市に新しい球場ができたことはもちろん、人も気候もあたたかいこの場所なら、選手が野球に打ち込めると思ったからです。

独立リーグを通してプロ野球入りをを目指す選手を育成していこうと考えていますが、私たちは、選手には技術だけでなく、地域の方々との交流を通じたり地元産業にも触れたりして高い人間性も身に付けてほしいと思っています。引退後もこの地に残り、活力になる人を育てる。それが私たちの考える地域貢献です。

皆さんの応援がなければ活動を続けていくことはできません。来シーズンからの本格的な始動に向け、地域に根付き、愛されるチームにしていきたいと思ひます。



こうげ たく
高下 沢 さん
32歳 鮎川
NPO 法人「ANFUTURE」理事

たなべスマイル



36 子供の熱中症

すくすく 子育てクラブ

子供は体温調整機能が未熟なだけでなく、地面から照り返す熱の影響を受けやすく、熱中症を起こしやすいと言われています。外気が穏やかな日でも、車内に子供を置き去りにするのは大変危険ですので、絶対にやめましょう。

■予防のポイント

①扇風機やエアコンで温度を調節し、すだれ、打ち水などを活用しましょう。外出時は帽子を着用し、こまめに休憩する、保冷剤や冷たいタオルで体を冷やすなど、暑さを避ける工夫をしてください。

②子供がいつでも水分をとれるように気配りしてあげましょう。また、きちんとした食事を摂ることは水分と塩分の補給にもなります。日頃から体調を整えることも大切です。

■熱中症の応急処置

①涼しい所で休ませる。

②衣服を緩め、体を冷やす。(特に太い血管のある首筋、脇の下、足の付け根等)

③水や塩分を補給する。
元気が無くなりぼんやりする、筋肉痛がある、顔色が赤く(青く)なっているときは、熱中症のサインかもしれません。応急処置をしても、症状が改善しない、自力で水が飲めない、意識が無くなるなどの場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。

熱中症は、適切な対策を取れば予防できるので、体調の変化に気を付けて、周囲の人と注意し合ひましょう。



大塔行政局 保健福祉係
濱田 紀子

備えて
安心! 防災コラム

第26回 防災訓練に参加しましょう

大規模な地震・津波災害や梅雨前線の停滞、台風の上陸などによる風水害・土砂災害の発生時には、自らの命を守るために迅速かつ効率的に行動することが要求されます。そのためには、実際に訓練などに参加して、実践的な力身に付ける必要があります。平成23年に発生した東日本大震災では、訓練の成果が発揮された事例があります。宮城県のある保育園では、地震が起きたときは園児の昼寝の時間でした。保育士はすぐに園児を起こし、園児全員がいることを確認。即座に、0歳児や乳児はおんぶや台車に乗せ、2歳児以上は手をつないで歩き、日頃の訓練で避難場所と決めていた高台に到着しました。ところが、振り返ると、保育園が津波に飲み

込まれていたことから、保育士は「ここも危ない」と瞬時に判断し、更に高い場所に園児を誘導し、津波から逃げ切りました。その保育園では、各種災害を想定した避難訓練を毎月行っていました。保育士の日頃の訓練の成果による確かな判断と冷静な対応が子供たちの命を救ったといえます。地震・津波だけでなく、あらゆる災害に冷静に対応し、また、迅速・的確な判断を行うためには、日頃から訓練に参加することが重要です。「訓練でできないことは、災害時でもできない」「訓練は本番のつもりで、本番は訓練のつもりで」という心構えで防災訓練に参加しましょう。



我が家の愛ドル

7月生まれ



中田 奏次郎ちゃん(1歳)
そうちゃん1歳の誕生日おめでとう!
お兄ちゃん、お姉ちゃんみたいに、元気で遅く育ってね。



沖平 寧々ちゃん(3歳)
「また可愛くなったんじゃない?」と思う毎日です。親バカだけど、一緒に過ごせる毎日が本当に大切に幸せです!ママとパパの所へ来てくれて本当にありがとうね(^.^)
パパ・ママより



柳川 虎太郎ちゃん(2歳)
元気で明るい虎太郎!
ビックル化で産まれた虎太郎も2歳か〜(笑)
たくさん食べて動いて大きく成長してね☆
お父さん、お母さんより



坂本 渚ちゃん(5歳)
弟思いで、しっかり者のなーちゃん♪
いつもみんなに優しくしてくれてありがとう。
これからも、弟と仲良く元気にすくすく育ってね。
とーと・かーかより

広報発行月に誕生日を迎えるお子さん(就学前まで)の写真を募集しています。(氏名、住所、生年月日、電話番号、簡単なコメントを添えてください。)8月生まれのお子さんの締切りは7月11日(日)です。掲載できる枠に限りがありますので、先着順とさせていただきます。ご了承ください。
■あて先 〒646-8545 新屋敷町1 企画広報課 広聴広報係 ✉kikaku@city.tanabe.lg.jp





図書館へ行こう

ひとことコラム

子供の頃から7月になると、「田辺祭」が待ち遠しくなりません。24日の終業式が終わると、家族で祭り見物に出かけたものです。「闘雞神社」の社名は、源平合戦の際に源氏と平家のどちらに味方するか、紅白の鶏を戦わせて神意を占ったという物語に由来することはよく知られています。424年の創建で、古くから熊野参詣の際は闘雞神社に参り心願成就を祈願したとのこと。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」への追加登録が確定すれば、喜びもひとしおです。(道)

司書のオススメ 新着図書



子どもがどんどん整理整頓したくなる！お片づけ帖

著/カール 友波 出版/永岡書店

子供のときに、片付けの基本を身に付けることは、一生の宝物と言われるほど大切なことです。子供が楽しく整理整頓できるようになるノウハウを紹介します。



すばこ

文/キム・ファン 絵/イ・スンフォン

出版/ほるぷ出版

巣箱は人が作った鳥の家です。もともとはドイツ人だんしゃくが作ったそうですよ。日本ではあまり知られていない巣箱の始まりと楽しみかたをえがいた美しい絵本。

本館=毎週⑧(⑨を除く。)、7/28④(館内整理)
龍神分室=第1・3・5④⑧、7/18⑧⑨
中辺路分室=毎週⑧、7/18⑧⑨
大塔分室=第1・2・3・5④、毎週⑧、7/18⑧⑨
本宮分室=毎週④⑧、7/18⑧⑨

※移動図書館の運行日程・巡回時間については下記までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
○問合せ 市立図書館 (☎0739-22-0697) (□http://www.city.tanabe.lg.jp/tosho/index.html)

お子さんと一緒に
おはなしのコーナー



■おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居など
(対象:4歳くらいから)
本館=7/3・10・17・24・31・8/7
(全⑧、11時~)

中辺路分室=7/16④(10時30分~)
大塔分室=7/23④(10時30分~)

■おはなしのじかん

おはなしやわらべうたなど
(対象:小学生以上)
本館=7/2・8/6(全④、11時~)

■おはなしタイム

おはなしや絵本の読み聞かせなど
(対象:4歳くらいから)
本館=7/9・16・23(全④、11時~)

■ひよこタイム

赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象:0~2歳)
本館=7/20④(11時~)

■こぐまタイム

絵本の読み聞かせやパネルシアターなど
(対象:2~3歳)
本館=7/20④(11時30分~)

☆オウマガドキのおはなし会

夏に聞きたいこわ~いおはなしや紙芝居など(対象:小学生以上)
本館=7/22④
(①16時30分~、②17時15分~)
(定員:各50名[先着]、申込:不要)

開館時間

本館=④~⑧ 9時30分~19時30分
⑧・⑨ 9時30分~18時
分室=9時~17時
※龍神分室は、④~⑨ 20時まで時間延長あり。

必撮!!

市民レポーターが、地域情報を発信★

まちかど特派員



風穴を探して

風穴を「こ」存じてしようか
……。

地殻の変動でできたものと推測され、岩に穴が開いた状態のことをいいます。その穴の中は一定の温度の風が吹き、夏は冷たく、冬は暖かく感じられます。

そんな風穴は、大塔木守地区で昭和43年に確認されてから以降、その場所を誰も見つけることができなくなっていました。

その風穴を探そうと大塔村商工会青年部を中心としたメンバーで結成された「風穴探索プロジェクト」が昨年開始し、木守地区に数度訪れました。11月の初回には見つけることができませんでしたが、2度目に訪れた際、地元の方々の指導もあり、発見することができました。私も同行していましたが、その時は

青年部の皆さんたちと喜びを分かち合いました。

本当に不思議で神秘的な場所でした……。何でもないよ

うな岩の切れ目から乾いた風が吹いてくるのですから!

木守の風穴は昔、大きな地滑りが起きてできたものだと推測されるそうです。今後、大塔村商工会はこの風穴を観光資源にして全国に発信する事業に取り組む計画を立てています。今後の事業展開を楽しみにお待ちください。

文・写真 赤木晶子



第4回 伏菟野のホタル祭り

今回は伏菟野のホタル祭りに行ってきました。おいしい屋台のお店や、地元の野菜とお花、子供たちが喜ぶ金魚すくいもあり、とてもにぎやかでした。ちょうちんもぶら下がっていて、日本の夏祭り気分になりました。だんだん景色も暗くなり、たくさんのホタルが光りながら飛び始め、まるで、夜の世界を踊っているように見えました。ハワイにはホタルがないので初めて見た風景でした。川の音を聞きながら、田辺のきれいな空を見上げ、星に囲まれたようにホタルの美しさに感動し、気持ちが安らかになりました。とても幻想的で夢みたいでした。光っているホタルの写真を一生懸命撮ろうとしたのですが、なかなかうまく撮れません。その時に気が付いたことは子供や若者たちは携帯を触ったり、SNSを使ったりして必死に良い写真を撮ろうとします。たまには携帯をしまっ



私たちが市内のあちこちで出会った、「田辺ならでは」という体験や出来事を皆さんにお伝えします!

ザエソンの
ほのぼのの
たなべ散歩

